

グローバルビジネスを加速させるコミュニケーション基盤とセキュリティの勘所

本イベント・セミナーは終了いたしました。

ご案内

企業は常にグローバル化の進展とビジネス変革への対応を迫られています。事業規模・地域・バリューチェーンは拡大し、サイバー攻撃等による情報漏えいや操業停止のリスクに晒されています。

セキュリティが障害となって、自社内にある有益な情報が分断され、十分に活用できていないということはありませんか。また、これから本格導入が期待される「IoT（モノのインターネット化）」には従前よりも一段高いセキュリティ水準が求められますが、その情報保護対策に不安はありませんか。

いま重要なのは、グローバルビジネスの展開に必要なセキュリティ水準を見極める舵取りです。本セミナーでは、セキュリティを確保しつつ、グローバルビジネス展開に資するコミュニケーション基盤整備のポイントについて考えます。

開催概要

開催日時

2015年12月14日（月曜日） 15時30分～17時30分（受付開始：15時）

会場

株式会社三菱総合研究所 本社 4階 大会議室

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー（総合受付：地下1階）

[会場の周辺地図・アクセスについて（株式会社三菱総合研究所）](#) 

定員

100名（定員となり次第、受付を終了）

参加費

無料（事前登録制）

主催・共催

主催

株式会社三菱総合研究所

共催

三菱電機株式会社

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

詳細情報・公式ウェブサイト

[【三菱総研セミナー】グローバルビジネスを加速させるコミュニケーション基盤とセキュリティの勘所](#) 

セミナー内容

開会挨拶

株式会社三菱総合研究所
経営コンサルティング本部
主席研究員 佐々木 康浩 氏

基調講演「IoT時代のセキュリティを考える」

いま注目を浴びるIoTは、従前よりも一段高いセキュリティ水準なくしては実現しません。IoTとセキュリティに関する動向や近い将来の潮流を見据え、企業として進めていくべき取り組みについて解説します。

株式会社三菱総合研究所
社会ICT事業本部 サイバーセキュリティグループ
グループリーダー / 主席研究員 村野 正泰 氏

事例紹介「グローバルIT基盤実現への突破口」

家電からファクトリーオートメーション、宇宙まで幅広く事業展開する三菱電機にとってのグローバルIT基盤の位置づけと、基盤構築の先に目指すものを解説します。

三菱電機株式会社
IT戦略室
マネージャー 橋都 元 氏

セッション1「コミュニケーション活性化のためのセキュリティ」

従業員が安心して事業活動を進めるためには、コミュニケーション基盤整備とともに、動作環境となる「端末」のセキュリティがグローバルで均一的に強化されている必要があります。その理由と効果を解説します。

日本アイ・ビー・エム株式会社
セキュリティ事業部
ITスペシャリスト 南郷 理恵子 氏

セッション2「これからのグローバルIT基盤構築の勘所」

コミュニケーション活性化とセキュリティ確保の両立を目指したIT基盤構築の経験を踏まえ、注意しなければならない点と対策を詳細に解説します。

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
産業・サービス事業本部
課長 廣瀬 論也

セッション3「企業が今後強化すべき取り組み ～情報セキュリティガバナンスの構築とインシデント対応」

情報活用が進むと、情報リスクに対する従来の対処方法に加え、企業・グループとしての情報管理態勢や事故を前提とした取り組みの強化が必要になっていきます。個社に最適な強化策を見極める手段を示します。

株式会社三菱総合研究所
社会ICT事業本部 サイバーセキュリティグループ
主席研究員 川口 修司 氏

(注) 講演内容は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

お申込方法

お申込受付は終了いたしました。

お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
セミナー事務局

電話：03-6705-6091

Eメール：seminar133@mri.co.jp

[このサイトについて](#) [個人情報保護方針](#) [商標について](#)

Copyright ©2019 MITSUBISHI ELECTRIC INFORMATION SYSTEMS CORPORATION All Rights Reserved.